

令和4年第1回
東濃西部広域行政事務組合議会定例会会議録

令和4年1月28日

東濃西部広域行政事務組合議会

令和4年第1回東濃西部広域行政事務組合議会定例会会議録

議事日程

令和4年1月28日（金曜日）午前10時00分開議 多治見市役所 全員協議会室

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議第 1 号 令和3年度東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）
- 第 4 議第 2 号 令和3年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計補正予算（第1号）
- 第 5 議第 3 号 令和3年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算（第1号）
- 第 6 議第 4 号 令和3年度東濃西部少年センター事業特別会計補正予算（第1号）
- 第 7 議第 5 号 令和3年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）
- 第 8 議第 6 号 令和3年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）
- 第 9 議第 7 号 令和4年度東濃西部広域行政事務組合一般会計予算
- 第 10 議第 8 号 令和4年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計予算
- 第 11 議第 9 号 令和4年度東濃看護専門学校事業特別会計予算
- 第 12 議第 10 号 令和4年度東濃西部少年センター事業特別会計予算
- 第 13 議第 11 号 令和4年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計予算
- 第 14 議第 12 号 令和4年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計予算
- 第 15 議第 13 号 令和4年度東濃西部地域消費生活相談事業特別会計予算

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（8名）

1 番	多治見市議会議長	石田 浩司
2 番	多治見市議会議員	吉田 企貴
3 番	多治見市議会議員	奥村 孝宏
4 番	瑞浪市議会議長	加藤 輔之
5 番	瑞浪市議会議員	舘林 辰郎
7 番	土岐市議会議長	水野 哲男
8 番	土岐市議会議員	加藤 辰亥
9 番	土岐市議会議員	後藤 正樹

欠席議員（1名）

6 番	瑞浪市議会議員	奥村 一仁
-----	---------	-------

執行部の出席者（13名）

管理者	多治見市長	古川 雅典
副管理者	瑞浪市長	水野 光二
副管理者	土岐市長	加藤 淳司

参事	多治見市副市長	佐藤	喜好
会計管理者	多治見市会計管理者	藤井	憲
事務局長		虎澤	和洋
総務企画課係長		榎岡	真弓子
総務企画課主査		遠山	寛之
総務企画課		深萱	美智子
総務企画課		田中	恵子
東濃看護専門学校事務長		中田	周子
東濃看護専門学校係長		土本	眞美
東濃西部少年センター所長		今井	宏明

午前 10 時 00 分開会

議長 長（水野 哲男）皆さんおはようございます。

開会の前に、一つご報告をいたします。

6 番奥村一仁君から、今回の会議を欠席する旨の届けがございましたので、よろしくお願いをいたします。

これより、令和 4 年第 1 回東濃西部広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

初めに、日程第 1 「会議録署名議員の指名」を行います。

本日の会議録署名議員は会議規則第 87 条の規定により、議長において、8 番加藤辰亥君、9 番後藤正樹君の両君を指名いたします。

日程第 2 「会期の決定」を議題とします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日 1 日と定めたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（全員異議なし）

議長 長（水野 哲男）ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日 1 日と決定いたしました。

次に、管理者の挨拶をいただきます。

管理者（古川 雅典）議長。

議長 長（水野 哲男）管理者多治見市長、古川雅典君。

管理者（古川 雅典）皆さんおはようございます。

各市においては、新型コロナウイルス感染症第 6 波の対応に、本当に大変な状況でございます。

職員への感染の発生、特に幼稚園、保育園、小学校、中学校については、相当な緊張感で毎日を送っておられること、本当にお見舞いを申し上げます。

本定例会については、こういう状況の中で、違う方法でできないのかと管理者、副管理者の 3 人で議論をいたしました。

しかし、議会という性質上、どうしても皆さんに現地に参集をしていただき、リモートではなくてリアルで開催をせざるを得ないということで本日のご参集となりました。

本日の定例会には、補正予算 6 件、令和 4 年度の新年度予算 7 件を合わせて、13 件の議案を提出させていただきます。

令和 3 年度の補正予算については総額 1,370 万円余、令和 4 年度の予算につきましては

総額 2 億 4,800 万円余でございます。

最後になりますが、昨年の秋、第 12 回国際陶磁器フェスティバルを開催いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大中での開催でございましたが、3 市プラス可児市、そして岐阜県が協力をして、しっかり開催をすることが出来ました。

直前の全体の理事会では、3 年後に第 13 回をぜひとも開催をしてほしいと地元業界から全会一致の要望がありました。

これを受けて、私ども 3 市市長と可児市副市長、そこに岐阜県知事をお招きして、第 13 回に向けて戦略会議を行いました。

珍しいことに、知事が 3 人の市長と一緒にランチミーティングをしたいということで、土岐市のあん堂というお店を土岐市にご用意いただきまして、本当に知事も喜んで帰られました。

今、セラミックバレーということで、世界戦略として美濃焼を世界に売っていき、世界からいろんな観光客にこの地域に来ていただこうとしている。

今までのように 1 市単位ではない、新しい広域の考えで動いております。

病院の運営については瑞浪市と土岐市の 2 市の共同運用があり、また各消防本部の通信指令業務を東濃 5 市が共同運用をしようということで議論が行われております。

従来どおり、非常に仲よく行ってきた、東濃西部広域行政でございますが、新年度は 1 市単独ではなくて、みんなが力を合わせる、同じような目的であれば、協働して行うことがいかに重要か、このような形で新年度もしっかり対応してまいります。

少し長くなりましたが、現在の状況等について、皆さんに報告をし、開会の言葉といたします。ありがとうございます。

議長（水野 哲男） それでは、日程第 3 議第 1 号「令和 3 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算（第 1 号）」から日程第 8 議第 6 号「令和 3 年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計補正予算（第 1 号）」を一括議題といたします。

本案について執行部より説明を求めます。

事務局 長（虎澤 和洋） 議長。

議長（水野 哲男） 事務局長、虎澤和洋君。

事務局 長（虎澤 和洋） おはようございます。

事務局長の虎澤です。

本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

私から議第 1 号議案から順次説明をさせていただきます。

以後着座にて説明させていただきます。

それでは、令和 3 年度補正予算に係る議第 1 号から議第 6 号までを一括で順次ご説明いたします。

初めに 2 号冊議案説明資料 1 ページ、令和 3 年度会計別補正予算表をご覧ください。

6 つの会計で補正を行い、合計で 1,376 万 6 千円の増額をお願いするものです。

基本的には不用額を減額する整理予算という形ではありますが、全体として増額となるのは、医師確保事業や看護師修学資金事業で貸付金の償還があり、これを各市に返還するためです。

また、ふるさと会計の増額は、歳入の増額により、繰越金を基金に積み立てるものです。

それでは、各会計の説明をさせていただきますので、3 号冊補正予算書 1 ページをご覧ください。

まず、議第 1 号「令和 3 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算」です。

歳入歳出予算額からそれぞれ 42 万円を減額し、歳入歳出予算総額を、それぞれ 4,082

万2千円とするものです。

5ページをご覧ください。

歳入は、前年度繰越金を増額し、併せて歳出における不用額の発生により負担金を減額するものです。

続きまして6ページの歳出でございます。

職員の時間外手当、共済費の減額です。

続きまして7ページから10ページは給与費明細書でございます。

続きまして11ページをご覧ください。

議第2号「令和3年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計補正予算」でございます。

歳入歳出予算額にそれぞれ236万4千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ3,112万3千円とするものです。

15ページをご覧ください。

歳入は前年度繰越金及び美濃焼PRパンフレット制作に対する県補助金を計上するものです。県補助金を商工費に充てたことから、その財源としていた基金繰入金を減額するものです。

16ページの歳出でございます。

ふるさと振興費は繰越金を基金に積み立てるものです。

商工費については、財源更正です。

続きまして、17ページをご覧ください。

議第3号「令和3年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算」でございます。

歳入歳出予算額からそれぞれ238万8千円を減額し、歳入歳出予算総額を、それぞれ1億1,190万4千円とするものです。

21ページをご覧ください。

歳入は学生数が当初の見込みより増加したことにより、授業料収入を増額するものです。

諸収入も学生数の増により、教材実習費が増額、また、圏域外の学生が負担する施設整備協力金も見込み人数より多かったため増額とするものです。

これら歳入の増加及び歳出における不用額の発生により、負担金を減額するものです。

22ページの歳出でございます。

職員手当、共済費、旅費、学生の実習施設への負担金等の不用額を減額するものです。

23ページから26ページは給与費明細書でございます。

次に、27ページをご覧ください。

議第4号「令和3年度東濃西部少年センター事業特別会計補正予算」でございます。

歳入歳出予算額からそれぞれ55万円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ1,530万9千円とするものです。

31ページをご覧ください。

歳入は前年度繰越金を増額し、併せて歳出における不用額の発生により負担金を減額するものです。

32ページの歳出でございます。

新型コロナウイルス感染拡大により少年指導員の活動を一部自粛したことにより費用弁償を減額するものです。

次に、33ページをご覧ください。

議第5号「令和3年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計補正予算」でございます。

歳入歳出予算額にそれぞれ1,032万1千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ6,208

万1千円とするものです。

37ページをご覧ください。

歳入は今年度決定できなかった2名分600万円、及び不要となった入学準備金1名分60万円の減により負担金を減額するものです。

貸付金元利収入は、今年度2名から償還の申し出があり、その内1名分の利息を加えた1,692万円余りの収入がありました。

内訳は、1名が元金720万円と利息252万円余り、合わせて972万円余り、もう1名が元金のみで720万円です。

なお、2名とも指定医療機関に一定期間勤務していたため、一部償還免除があります。

38ページをご覧ください。

貸付未決定者2名、不要となった入学準備金1名分の貸付金の減額です。

償還金は償還決定者からの償還金を土岐市、中津川市に返還するものです。

次に39ページをご覧ください。

議第6号「令和3年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計補正予算」でございます。

歳入歳出予算額にそれぞれ443万9千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ2,065万4千円とするものです。

43ページをご覧ください。

歳入は県補助金、繰越金の計上により一番上、負担金を減額するものです。

貸付金元利収入は、圏域外の病院に就業したなど6名分の貸付金償還金です。

44ページの歳出をご覧ください。

62万9千円の県への返還金は、被貸付者からの貸付金返還が発生した場合に、県補助金の補助金充当率に応じ返還するものです。

下段381万円は、6名からの償還金を各市に還付するものです。

令和3年度補正予算についてのご説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議 長（水野 哲男）これより質疑を行います。

質疑は1会計ごとに区切って行います。

最初に議第1号「令和3年度東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）」について質疑はありませんか。

（ 質 疑 な し ）

議 長（水野 哲男）質疑がないようですので、次に議第2号「令和3年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計補正予算（第1号）」について、質疑はありませんか。

（ 質 疑 な し ）

議 長（水野 哲男）質疑がないようですので、次に議第3号「令和3年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算（第1号）」について、質疑はありませんか。

（ 質 疑 な し ）

議 長（水野 哲男）質疑がないようですので、次に議題4号「令和3年度東濃西部少年センター事業特別会計補正予算（第1号）」について質疑はありませんか。

（ 質 疑 な し ）

議 長（水野 哲男）質疑がないようですので、次に議第5号「令和3年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）」について質疑はありませんか。

（ 質 疑 な し ）

議 長（水野 哲男）質疑がないようですので、次に議第6号「令和3年度東濃西部看

護師修学資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）」について質疑はありませんか。

（ 質 疑 な し ）

議 長（水野 哲男）質疑がないようですので、これより討論を行います。
討論はありませんか。

（ 討 論 な し ）

議 長（水野 哲男）討論はないようですので、これより採決を行います。

議第1号「令和3年度東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）」については、原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（ 全 員 異 議 な し ）

議 長（水野 哲男）ご異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり可決することに決定しました。

次に、議第2号「令和3年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計補正予算（第1号）」については、原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（ 全 員 異 議 な し ）

議 長（水野 哲男）ご異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり可決することに決定しました。

次に、議第3号「令和3年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算（第1号）」については、原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（ 全 員 異 議 な し ）

議 長（水野 哲男）ご異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり可決することに決定しました。

次に、議第4号「令和3年度東濃西部少年センター事業特別会計補正予算（第1号）」については、原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（ 全 員 異 議 な し ）

議 長（水野 哲男）ご異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり可決することに決定しました。

次に、議第5号「令和3年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）」については、原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（ 全 員 異 議 な し ）

議 長（水野 哲男）ご異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり可決することに決定しました。

次に、議第6号「令和3年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）」については、原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（ 全 員 異 議 な し ）

議 長（水野 哲男）ご異議なしと認めます。

よって本案は原案のとおり可決することに決定しました。

次に、日程第9議第7号「令和4年度東濃西部広域行政事務組合一般会計予算」から日程第15議第13号「令和4年度東濃西部地域消費生活相談事業特別会計予算」までを一括議題とします。

本案について執行部より説明を求めます。

事 務 局 長（虎澤 和洋）議長。

議 長（水野 哲男）事務局長、虎澤和洋君。

事 務 局 長（虎澤 和洋）それでは令和4年度予算にかかる議第7号から議第13号までを一括で順次説明いたします。

初めに、2号冊議案説明資料2ページ、令和4年度会計別予算表をご覧ください。

令和4年度予算総額は2億4,898万8千円で、前年度から2,964万5千円の減額、率にして10.6%の減となります。

主な減額の要因ですが、ふるさと活性化基金特別会計については、令和3年度に開催された国際陶磁器フェスティバル美濃に対する補助金の皆減などです。

東濃看護専門学校特別会計については、令和3年度で正規職員1名が退職し、代わりに会計年度任用職員を雇用することから、主に人件費が減少したものです。

医師確保特別会計については、貸付対象者の減による貸付金の減少です。

それでは4号冊、令和4年度予算書を使い、会計ごとに順次説明いたします。

1ページをご覧ください。

議第7号「令和4年度東濃西部広域行政事務組合一般会計予算」について、歳入歳出予算総額は、それぞれ4,129万3千円を計上しました。

5ページをご覧ください。

歳入の内訳は、負担金、手数料、医師確保会計からの繰入金などです。

2段目、衛生手数料は、畜犬に関する登録手数料及び注射済票交付手数料です。

令和2年度で登録数の増加などから令和3年度予算は増額しましたが、令和4年度は登録件数や注射件数の減少を見込みました。

6ページ以降が歳出でございます。

総務費一般管理費3,211万4千円を計上しました。

増額になっている要因は、職員の異動による給料、手当等の増額が主なものです。

8ページの衛生費でございます。

会計年度任用職員1名、犬の登録、予防注射の事務費、交付金につきましては3市への集合注射実施に対する事務交付金を計上しています。

交付金は、登録や注射の手数料減少見込みに伴い減額するものです。

10ページから13ページは給与費明細書でございます。

次に、15ページをご覧ください。

議第8号「令和4年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計予算」について、歳入歳出予算総額は、それぞれ1,261万1千円を計上しました。

19ページをご覧ください。

歳入は、基金運用収入1,261万1千円を計上しました。

今年度は基金からの繰入金はありません。

20ページが歳出でございます。

ふるさと振興費の主な内容としては、委託料として3市の職員研修事業及び消費生活相談事業特別会計への繰出金です。

産業観光振興費の主な内容は、広告料はFMピピでの放送、委託料として美濃焼の観光パンフレット増刷等の事業を行います。

補助金については、セラミックバレー協議会に対する補助金です。

21ページをご覧ください。

議第9号「令和4年度東濃看護専門学校事業特別会計予算」について、歳入歳出予算総額は、それぞれ1億841万6千円を計上しました。

25ページ及び26ページをご覧ください。

歳入でございます。

負担金、授業料や再試験料の使用料・手数料、教材費や施設整備協力金などの諸収入が主なものです。

負担金は、581万4千円の減額で、これは主に職員の異動に伴う人件費の減額によるものです。

使用料の178万円の減額は、来年度の学生数は若干の増を見込むものの、新入生を募集しないことから入学金収入が無くなるためです。

26ページをご覧ください。

諸収入は、学生数増による教材実習費の増、圏域外の学生から年間20万円いただく施設整備協力金は圏域外学生数の増加を見込み、全体として213万9千円の増額とするものです。

続きまして27、28ページの歳出でございます。

主な内容としたしまして、人件費関係は、令和3年度末で正規職員の副学校長兼事務長が退職し、代わりに令和4年度で、事務長として会計年度任用職員の雇用を予定しています。

これにより、報酬が増額、給料、職員手当等、共済費が減額となり、トータルとして510万円程度の減額となります。

職員の体制として、正規職員10名、会計年度任用職員2名となります。

また、令和4年度も、教員1名の退職を予定しており、退職手当の計上をするものです。

報償費は、主に非常勤講師の謝礼です。

28ページの歳出でございます。

委託料は、建物管理に要する費用などです。

負担金の内、学生が実習を受ける施設に支払う負担金として296万4千円を計上。

実習生1人あたり1日1,100円を実習先医療機関等に支払うものです。

29ページから32ページは給与費明細書でございます。

続きまして33ページをご覧ください。

議第10号「令和4年度東濃西部少年センター事業特別会計予算」について、歳入歳出予算総額は、それぞれ1,595万3千円を計上しました。

37ページをご覧ください。

歳入については、主に負担金です。

続きまして、38ページをご覧ください。

歳出でございます。

主な内容としては、報酬、手当等は会計年度任用職員3名分です。

旅費の費用弁償は、少年指導員200名の声かけ活動等に伴う交通費です。

需用費の消耗品費は、圏域内の小中高生に配布するクリアホルダー等の啓発物品、指導員用ベスト、帽子的作成費用等です。

40ページは給与費明細書でございます。

続きまして41ページをご覧ください。

議第11号「令和4年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計予算」について、歳入歳出予算総額は、それぞれ4,396万5千円を計上しました。

第2条では債務負担行為を設定しています。

46ページをご覧ください。

歳入は主に負担金でございます。

負担金は各市からいただく決定者への貸付原資で、令和3年度より3名対象者が減少します。

諸収入の36万円は、令和元年度に奨学金貸付の償還決定した者の分割の償還金でございます。

歳出は 47 ページをご覧ください。

歳出は主に貸付金でございます。

令和 4 年度は新規奨学生を 4 名分と、既に決定した奨学生 13 名に対し貸付を行います。

償還金は、令和元年度に償還決定した貸付金償還の中津川市への還付金です。

48 ページは債務負担行為に関する調書でございます。

49 ページをご覧ください。

議第 12 号「令和 4 年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計予算」について、歳入歳出予算総額は、それぞれ 1,621 万 5 千円を計上しました。

第 2 条では債務負担行為を設定しています。

54 ページをご覧ください。

歳入は負担金でございます。

55 ページの歳出でございます。

歳出は主に貸付金でございます。

令和 4 年度は、1 年生 15 名の募集に合わせ、2 年生及び 3 年生の貸付枠に余裕がある部分について募集をします。合わせて 45 名に対する貸付金を計上するものです。

56 ページは債務負担行為に関する調書でございます。

最後に 57 ページをご覧ください。

議第 13 号「令和 4 年度東濃西部地域消費生活相談事業特別会計予算」について、歳入歳出予算総額は、それぞれ 1,053 万 5 千円を計上しました。

61 ページをご覧ください。

主な歳入は、負担金、県補助金、ふるさと基金会計からの繰入金です。

県補助金は、主に相談員 2 名分の人件費が対象となっています。

63 ページの歳出でございます。

報酬、職員手当、共済費は、消費生活相談員 3 名分です。

報償費は、月 1 回の弁護士相談に係る謝礼です。

64 ページは給与費明細書でございます。

簡単ではございますが、令和 4 年度予算の説明については以上でございます。

ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

議長（水野 哲男）これより質疑を行います。

質疑は 1 会計ごとに区切って行います。

最初に議第 7 号「令和 4 年度東濃西部広域行政事務組合一般会計予算」について、質疑はありますか。

（ 質 疑 な し ）

議長（水野 哲男）次に、議第 8 号「令和 4 年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計予算」について、質疑はありますか。

（ 質 疑 な し ）

議長（水野 哲男）次に、議第 9 号「令和 4 年度東濃看護専門学校事業特別会計予算」について、質疑はありますか。

（ 質 疑 な し ）

議長（水野 哲男）次に、議第 10 号「令和 4 年度東濃西部少年センター事業特別会計予算」について、質疑はありますか。

（ 質 疑 な し ）

議長（水野 哲男）次に、議第 11 号「令和 4 年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計予算」について、質疑はありますか。

(質 疑 な し)

議 長(水野 哲男)次に、議第12号「令和4年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計予算」について、質疑はありませんか。

(質 疑 な し)

議 長(水野 哲男)次に、議第13号「令和4年度東濃西部地域消費生活相談事業特別会計予算」について、質疑はありませんか。

(質 疑 な し)

議 長(水野 哲男)質疑はないようですので、これより討論を行います。
討論はありませんか。

(討 論 な し)

議 長(水野 哲男)これより採決を行います。

最初に議第7号「令和4年度東濃西部広域行政事務組合一般会計予算」については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(全 員 異 議 な し)

議 長(水野 哲男)ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

次に議第8号「令和4年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計予算」については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(全 員 異 議 な し)

議 長(水野 哲男)ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

次に議第9号「令和4年度東濃看護専門学校事業特別会計予算」については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(全 員 異 議 な し)

議 長(水野 哲男)ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

次に議第10号「令和4年度東濃西部少年センター事業特別会計予算」については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(全 員 異 議 な し)

議 長(水野 哲男)ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

次に議第11号「令和4年度東濃地域医師確保奨学金等貸付事業特別会計予算」については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(全 員 異 議 な し)

議 長(水野 哲男)ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

次に議第12号「令和4年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計予算」については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(全 員 異 議 な し)

議 長(水野 哲男)ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

次に議第13号「令和4年度東濃西部地域消費生活相談事業特別会計予算」については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(全 員 異 議 な し)

議 長（水野 哲男） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

以上をもって本定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。

本日の会議はこれもちまして閉じ、令和4年第1回東濃西部広域行政事務組合議会定例会を閉会といたします。

午前10時41分閉会

地方自治法第 123 条第 2 項の規定により、上記の会議の顛末を記録し、その相違なきことを証するためにここに署名する。

議 長 _____ 水野 哲男

署名議員 _____ 加藤 辰亥

署名議員 _____ 後藤 正樹